2012-08-22

尖閣諸島に上陸した香港活動家の正体

尖閣諸島に上陸した香港活動家の正体がバレて、
ネット上で騒ぎになっています。

上記のヒゲのオジさん、古思堯というお名前だそうです。

尖閣に上陸した時は、中国を愛していて、
そんな母国、中国の領土を掠め取ろうする日本を許さない！

てな感じで、中国国旗を掲げて、尖閣に上陸した訳ですよね？

ところが、ところが、下記の写真を見てください！

ん？中国国旗を燃やしちゃってるぞ！

およよ？　中国を愛しているというのは嘘なのか？

何で、そんな嘘をつく必要があるのか？

中国のネット上では、そんな事が話題になっているようです。

でも、そんな事、このブログを読んでる方なら簡単ですよね？
だって、「嘘と言えば、ユダ米」「ユダ米と言えば、嘘」

こんなくだらない嘘ついて、コチョコチョ気持ち悪い事やってるの、
ユダヤ米国以外にありません！（笑）

古思堯ちゃんは、中国を愛する活動家でも何でもありません。
ユダ米に金もらって、香港で反共を演じていた単なるユダ米の犬！

普段は、「反共」を演じていたのに、今回の演目では「中国を愛する活動家」。
役の振り幅が激しすぎて、皆にバレちゃったって話（笑）

で、中国のネットの住民は、まだ古思堯ちゃんがユダ米の犬って知らないから、
頭を抱えてしまっている訳ですね。

▼B層の皆さん、頭を抱えてください。香港の反共闘士、
古思堯センセ、尖閣に上陸の巻です。
http://richardkoshimizu.at.webry.info/201208/article_75.html

尖閣騒動のユダ米の中国側への狙いは、中国の無知層を右傾化させ、
タカ派＝右翼＝ユダ米傀儡の習近平派が権力を握るような、
世論操作を狙っている訳ですが、さらに直接的な攻撃も！

下記の写真を見てください。

中国の初めの報道では、尖閣上陸時に掲げられた台湾国旗が、
途中から塗りつぶされているそうです。

要は、尖閣上陸に台湾が関与してる事を匂わせ、
「胡錦濤は、台湾を抑えきれていないぞ！」とする事で、
権力中枢内での胡錦濤派への攻撃材料を与えたって事。

それにしても、他に人材は居なかったのでしょうか？
せめて顔の割れてない人とか。